

市長からのトピックス

1. つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の
接続事業化促進期成同盟会の設立
2. 令和6年の振り返り
柏市制施行70周年／月ごとのトピックス

令和6年12月24日

つくばエクスプレスと都心部・臨海地域地下鉄の 接続事業化促進期成同盟会の設立

担当課：交通政策課

概要

つくばエクスプレス(TX)沿線及び都心部・臨海地域地下鉄沿線自治体は、「つくばエクスプレスの東京駅延伸と都心部・臨海地域地下鉄の接続事業化の早期実現」に向け、期成同盟会を12月23日に設立

背景

- これまで、TX沿線自治体は、交通政策審議会で位置づけられた「TXの東京駅延伸や都心部・臨海地域地下鉄の接続検討」を関係機関へ要望
- 一方、都心部・臨海地域地下鉄構想は、令和4年11月に事業計画案、令和6年2月に事業計画検討に係る3者※合意が公表されるなど2040年(令和22年)までの実現に向けた検討が加速化
※ 3者:東京都、(独)鉄道建設・運輸施設整備支援機構、東京臨海高速鉄道(株)
- こうした状況を踏まえ、これまで以上に強力な活動を行う必要があることから、期成同盟会を設立



【出典】都心・臨海地下鉄新線パンフレット

会 員 備考

つくば市長

つくばみらい市長

守谷市長

会長

柏市長

流山市長

副会長

三郷市長

副会長

八潮市長

足立区長

荒川区長

台東区長

中央区長

副会長



12/23期成同盟会設立総会

今後の予定

1. 各区市議会の議長に顧問を委嘱予定
2. 茨城県、千葉県、埼玉県に同盟会参加を依頼

令和6年の振り返り

① 柏市制施行70周年

令和6年11月15日に市制施行70周年を迎えました。

「感謝と期待」をコンセプトにこれまで市内各所で21の記念事業を行いました。

主な事業

- プレイバックかしわ
(5月18日(土)～20日(月))



▲旧そごう柏店で写真展や縁日を開催。
また、多くの参加者が14階の旧展望レストランからの風景を眺め、解体前に思い出深く建物との別れを惜しみました。

- 道の駅しょうなん大収穫祭
(10月12日～11月10日の土日)



▲11/9に行われた初の熱気球搭乗イベント。
抽選倍率約35倍を超える、4,222人の申込みがありました。

- あけフェス
(10月1日(火)～31日(木))



▲10/13に行われた「ランタンナイト」
夜空に浮かぶ約200個のランタンに歓声が上がりました。

主な事業

- 高校生時代を柏で過ごした漫画家・イラストレーター 江口寿史先生の記念イラストの公開
- 柏在住の頃に制作された、池田理代子先生の漫画「ベルサイユのばら」がデザインされたマンホールが市内3か所に設置されました

▶ 広報かしわ11月号の表紙にも



▶ もう1バリエーションを制作



▶ 設置された様子



▶ マップも作成



令和6年の振り返り

② 月ごとのトピックス

- **能登半島地震の発生を受け、1月10日から被災地(珠洲市・輪島市・金沢市等)へ職員を派遣**

避難所の運営支援や建物などの危険度判定に、柏市職員が計50人従事



- **柏市オフィシャルウェブサイトをリニューアル(1月16日)**

見た目の変更だけでなく、生活に密着した20個のアイコンをトップ画面に設置して調べやすくするなど、利便性を向上。



- **1月または2月分の水道基本料金を免除**

物価高騰対策として、手続きなしで免除する支援を実施。



- **はぐはぐひろば柏たなかオープン**

令和5年9月の青少年センター閉鎖に伴い、同センター内に併設していた、地域子育て支援拠点「はぐはぐひろば若柴」の機能を、柏たなか駅前に移転オープン。



- **レイソルの応援歌が東武線の発車メロディに**

地域を共に盛り上げ、スポーツによるまちづくりの推進を図るため、東武アーバンパークライン柏駅上下線ホームの発車メロディを柏レイソル応援歌に変更。



- 子ども・子育て支援複合施設「TeToTe」オープン
柏駅前保育送迎ステーションが開設

直接園に行かなくても、通勤の途中などに駅の近くでお子さんの朝の送り出しや、帰りのお迎えができる施設が3階に開設



▲TeToTe外観

- 旧陸軍高射砲第二連隊照空予習室が
国登録有形文化財に登録

旧陸軍高射砲第二連隊の防空訓練施設として使われた建造物が国登録有形文化財に登録。



▲照空予習室外観



▲照空予習室内部

- **学校給食費改定。その改定分を市が支援(物価高騰対策)**



- **悩み相談AIチャットシステムの本格運用開始**

公認心理師が監修した「カウンセリングAI」を用いたシステムで、相談者は、パソコン・タブレット・スマホのどの端末からも利用可。

- **柏地域と沼南地域の指定ゴミ袋等の統一**
指定可燃ゴミ袋をレジ袋として販売

柏・沼南地域で異なっていた「主なごみの分別名称」と「指定ゴミ袋の色」について柏地域を基本に統一しました。同時に、柏市指定可燃ゴミ袋を“レジ袋として”販売を開始。



● 全市立小中学校に連絡システムを一斉導入

学校連絡システム(Sigfy)では、欠席遅刻等の連絡やお便り配信などのやりとりを学校、保護者、教育委員会間で行うことが可能に。



● TeToTe内に4つの施設が順次オープン

- ①はぐはぐポケット中央(乳幼児一時預かり)
- ②遊びの広場
- ③柏市妊娠子育て相談センター
- ④駅前すこやかプチルーム

遊びの広場



駅前すこやかプチルーム



はぐはぐポケット中央



● 広報かしわが全国広報コンクールで初入選

広報かしわ令和5年11月号が令和6年全国広報コンクール広報誌部門で「入選」を果たす。千葉県内の自治体で唯一の受賞。



● 旧そごうの土地を取得(柏駅東口駅前再整備事業)

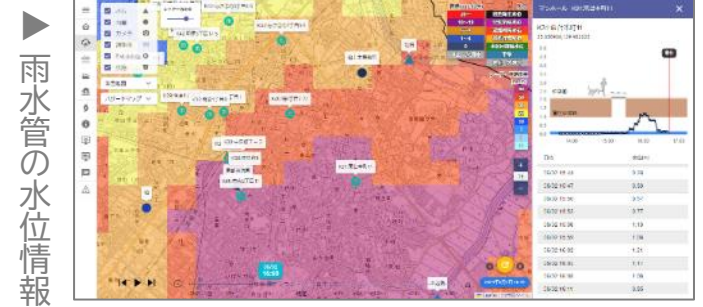
柏駅東口駅前の再整備として、旧そごう柏店本館の土地を86億円で取得。同年6月から建物解体に着手し、令和8年度に解体完了、土地引き渡しを予定。



● 将棋のタイトル戦「叡王戦」が柏の葉で行われた

- **雨水管などの水位情報を公開**

水害に備えるツールとして「管路内水位観測システム(リスクマ)」を導入。雨水管や河川の水位状況をリアルタイムに確認できるように。



- **ラグビー強豪 マオリ・オールブラックス(ニュージーランド)が来柏**

- **柏まつりの新企画「シン☆柏おどり」誕生**

伝統の柏おどりを継承しつつアレンジを加えた「シン☆柏おどり」が披露され、柏駅西口広場が熱狂の渦に。



- **デジタル採点システムの導入**

市立中学校21校で、紙で行ったテストを採点・自動集計するシステムを導入。先生の業務時間を60%削減できる見込み。



● 手賀沼花火大会 開催

今年も手賀沼花火大会が開催。今回は柏市制施行70周年を記念して、柏レイソルをイメージした黄色い花火が打ち上げられた。

▶ 花火の様子



● 災害対応における環境整備

5月に災害対策本部関係課を本庁舎3階へ集約、さらに災害対策本部を設置する部屋に6面マルチモニターを設置。大規模災害が起こった際に、消防や上下水道局など離れた建物にいる職員同士が正確な情報を把握・共有し、迅速に対応することが可能に。

▶ 6面マルチモニター



● 自転車ヘルメット購入補助金 開始

交通事故による死亡や重症化を防ぐために、ヘルメット購入費の一部助成を開始。補助金額は最大2,000円。

● 柏市出身力士 木竜皇が十両昇進を報告

安全基準を満たした

自転車用ヘルメット

をおトクに買おう！

最大 **2,000** 円割引

詳細はコチラ ▶

- **柏市こども・若者相談センターの整備のGCFを開始**

児童相談所を含め、子どもと家庭へのあらゆる相談に専門的かつ一体的な相談支援体制を整えた施設の費用に活用。

※会見日現在、目標金額150万円に対して約1,850万円(約1,234%)で達成済

- **妊娠相談窓口「にんしんSOSかしわ」を開設**

予期せぬ妊娠に悩みを抱えているかたを対象に、出産前後に必要な寄り添い型の支援を実施し、安心して過ごせる居場所を開設。

- **犬猫へのマイクロチップ装着費用を一部補助**

災害時などに備えてマイクロチップ装着を促進。

- **柏市人と動物の共生プロジェクトGCFを開始**

殺処分を行わない柏市継続のため、マイクロチップ装着費用を一部補助と不妊去勢手術補助金などに活用される。

※会見日現在、目標金額300万円に対して約570万円(約190%)で達成済

- **中央体育館にて、大相撲柏場所開催**



▶ 実施場所の様子



● 手賀沼オートムバル

昨年に続き、柏ゆかりの食材を使った、お酒やグルメを取り揃えた「バルイベント」を開催。

● 大相撲九州場所、柏ゆかりの力士たちが優勝争い。 隆の勝関が4回目の敢闘賞を受賞

● 「本の広場」と「中高生の広場」をオープン

小学生・中高生世代を対象とする2つの施設を開設。
これによりTeToTeのすべての施設がオープンに。

● 道路、公園の損傷をLINEで通報

道路・公園の損傷を写真で市へ報告できる機能を追加。



▲ ゴロ寝エリア (本の広場)



▲ カフェエリア (中高生の広場)



